

北陸地方のキリスト教保育史

— J K U年報からの翻訳と解説 (4) —

The History of Christian Early Childcare and Education of Hokuriku District
— A Translation and the Interpretation from the J.K.U Annual Report (4) —

山 森 泉
児 玉 衣 子

本稿は、北陸地方のキリスト教保育の歴史の一端を明らかにすることを目的に、本学紀要 34号・35号・36号に続き、『Japan Kindergarten Union (J.K.U.)』の Annual Report (年次報告)の第13号から第16号における北陸地方に関する部分を訳出したものである。なお、本稿では訳出のほか、その部分に関して確認できた資料を補説として加え、最後に各号の巻末リスト一覧を作成して載せた。

また、『日本キリスト教保育百年史』に記載されている「J.K.U. 時代の北陸部会研修会一覧」についても、今回の訳出と重なる第7回北陸部会までの未記載部分を補い、参考資料とした。

1. はじめに

2006年12月、キリスト教保育伝来120周年として、石川地区におけるキリスト教幼稚園主催の記念行事が開催された。¹⁾このような長い歴史があるにもかかわらず、これまで北陸地方のキリスト教保育の歴史に関する研究は埋もれていた。児玉はその地に住む者の責任として、北陸地方のキリスト教保育の歴史を掘り起こすことを考え、本学紀要に1号～12号までの訳出を行ってきた。²⁾

本稿はこの研究を引き継ぎ、第4報として第13号から第16号、時期で言えば1919(大正8)年から1922(大正11)年を訳出したものである。児玉は、「その土地の歴史はその土地に住む研究者が掘り起こすこと」を研究の意義のひとつと考えていたが、諸事情により北陸の地を離れることになったため研究が中断していた。その後、同研究に携わり始めていた山森と共同で行うこととし、今回の紀要を引き継ぎとして、前半に当たる13号、14号を児玉が訳し、後半部分である15号、16号、および巻末資料作成を主に山森が行った。

なお、J.K.U本文に記載されている事項に関してはできる限り他資料による照合を行い、確認できたものを解説(補説)として訳の後に載せた。

また、今後の研究の基礎資料となるよう、「参考資料1」として、単年度ごとの掲載である各号の巻末リストを園ごとに4年分を通して載せた。これにより、毎年の教師の異動、園児数、保育料などの変動を見ることができる。

さらに、「参考資料2」として、『日本キリスト教保育百年史』に記載の「J.K.U. 時代の北陸部会研修会一覧」³⁾に関して、今回の訳出と重なる第7回北陸部会までの未記載部分を補ったものを載せた。

本文中の外国人名の表記は、原則としてJ.K.U.の第7巻の人名索引に従った。日本人名に関しては、漢字表記が判明している者もいるが、すべてカタカナ表記とした。

2. 第13号(1919年、大正8年)

13—14頁 心身の障害を持つ子どもたち

M. E. アームストロング

ハルエさんは、外見を見る限りどこかに異常があるようには思わせるところのないかわいらしい子どもだった。しかし、彼女をよく知るようになると、誰もが彼女に典型的な知的障害を認めざるを得なかった。彼女は非常に頑固で気分屋だった。そしてそれこそが、彼女を扱いにくい子どもにしていることであるとわかった。彼女の反抗的で不幸な気質は、いくぶんかは幼稚園の愛情ゆたかな指導の影響を受けたが、小学校へ行くために我々の元から去ることになった時、彼女はまた頑固だった。

イチロウが私たちのところに来た時はちょうど学齢期だったが、彼は知的な面で明らかに標準以下だった。彼は最も不潔な小さな子どもだった！彼の鼻を拭くや否や、彼の手を洗わせなければならなかった。そして、その時には彼の鼻は再び拭かなければならなかった。彼の母親はだらしない女性で、彼の面倒をみるのは全く彼女の手にも余った。彼に関する問題の1つは、学校へ遅刻しないで来させることだった。彼は同じやり方でひとりで遊ぼうとしてきかなかった。妹をいじめ、他の子どもに乱暴をし、人々の持ち物を傷付けた。彼は、自分の物と人の物を区別するという認識を持っていなかった。また、家庭を訪問した際、家では全くしつけがなされていないことがわかって絶望的に思えた。しかし彼に欠けているところがあるということは、彼に同情を抱かせる一つのものであり、私たちは彼が何らかの成長をする手助けとなることを強く願ってきた。彼は今では日曜学校の常連であり、こごっぱりとした身なりときちんとした振舞いをすることに誇りを持っているようだ。したがって、幼稚園の訓練は無駄ではなかった。

カイイチロウさんは聾啞者で、さまざまな奇妙で異様な声を出して小さな子どもたちを恐ろしがらせていた。主任教師はたえず彼に働きかけ、身振りや他の子どもへの親切な態度をとることを彼に教えるだけでなく、話し方の授業を継続して始め、彼はかなり多くの言葉を話し、「いろは」を繰り返して言えるまでになった。

私たちの園に来た別の小さな少女は、生まれつきではなく、4歳の時に重い脊髄膜炎に罹って以来重度の肢体不自由児で癲癇を持つ患者だった。彼女には、何かを学びたいという希望も、何かへの関心もなかった。彼女を他の子ども達の中に入れるのは不可能に思えた。しかし、彼女は使用人の腕に抱かれて訪問者として園に出入りした数ヶ月後、正規の園児として入園した。私はこのような変化をいまだかつて見たことがない！

主任教師はいつも同じように根気強く接していて、それが報いられたのだ。その子どもは今順調に成長し、他の三年保育の子どもと同様に元気である。この市を去る時、彼女の親は言った。「私

たちは死んだ子どもと一緒に来て、生き返った子どもを連れて帰る。」

【 補説 】

これは、次に報告がある北陸部会第4回の折に行われた講演である。(参考資料2参照)すでに、『ANNUAL REPORT OF THE JAPAN KINDERGARTEN UNION (J.K.U.)』7巻に「私の園の障害児たち」として訳出されている。⁴⁾重複することにはなるが、北陸地方の記事をすべて訳出するという本研究の位置づけから、敢えてここに訳出している。

63—64頁 北陸部会

J.K.U 北陸道部会は、6月6日7日の両日、富山県高岡で開催された。(※1) 40名のキリスト教幼稚園教師の内39名が出席した。また、当市の仏教幼稚園から3名が参加した。これらの人たちに外国人をも加えて全部で46名が出席した。私たちの目的はキリスト教幼稚園教師が全員参加することであったので、少なくともこの点では成功したと感じている。そして、全園の協力に感謝している。

今年初めて、私たちは展示を行った。軽井沢(※2)へ行ったことのない教師たちは可愛らしい作品に驚き、喜んだ。展示を何度も見たことのある教師たちは、この展示がとても小規模だと知っていた。この展示は私たちの期待以上によかったので、来年にはもっと良いものにできる。たくさんの教師が持ち帰った新しいアイディアは小さいものだったが、しかし、それらは各園で変化に富んだものになるだろう。

多くの良い話し合いがあり多くの文書が配られ、議論は白熱し、もっと時間が欲しかったが切り上げざるを得なかった。金沢のスミス氏(※3)の話はとりわけすばらしく、全員に感銘を与えた。

この小さな町で、私たちは40名の教師たちが一緒に滞在するための手配をしなければならなかった。そして、このことはわが連盟を世間に知らせる助けになった。40名の教師が一つの長いテーブルに着いた様子は壮観だった。

2人の新聞記者がこの会合に参加した。その内1名は終わりまで待っていて集合写真を撮らせてほしいと頼んできた。彼が言うには、高岡でこのような大会は全く珍しいので記念として、また、新聞にも載せたいから、とのことだった。(※4)

J. M. ジョンストン

【 補説 】

※1 1917(大正6)年に新園舎が建てられた、高岡にある北陸女学校附属第三幼稚園にて開催された。(園舎新築の部分は13号で報告がされており、児玉が「北陸地方のキリスト教保育史 — J K U年報から(3)」においてすでに訳出している。)第5回の北陸部会が新園舎の川上幼稚園で開催されたことを考え合わせると、高岡で開催されたのも、園舎が新築されたことが大きな理由と言えよう。

園舎新築に関する報道は2日に渡って「高岡新報」に掲載されているが、前回の紀要

山森 泉・児玉 衣子

では報告できなかつたため、以下に記す。

【大正6年7月17日】幼稚園落成式(見出し)

本日午前十時より市内坂下町に新築したる北陸女学校附属第三幼稚園の落成式を挙行したり、設立者を代表して園主ジョンストン女史の挨拶あり唱歌聖句暗誦、祈祷、挨拶などか(ママ) 凡て園児の口より聞かされ釜本市助役第一幼稚園主任内藤徳子、第二主任米塚すま子の祝辞あり後北陸女学校主幹中沢正名七氏は立ちて幼稚園教育に就て注意を求め、飛行機、金魚、蝶々お洗濯等の遊戯が行はれ、唱歌、司会者の挨拶があり別室で茶菓の饗応あり当日来賓として釜本市助役戸村中学校長、笹島実科女学校長、佐伯市視学、荒井健三氏父兄等数十名なりき

【大正6年7月18日】あどけない遊戯(見出し)

昨日落成式を挙げたる坂下町幼稚園の遊戯「金魚の遊び」

【高岡新報 大正6年7月18日】



富山立図書館所蔵「高岡新報(マイクロフィルム)」より転載。

古い時代の新聞写真のため判別しにくいだが、記事にあるように園児たちの後ろで見ている大人たちが多数いることがわかる。

- ※2 軽井沢は毎年、JKU 大会が行なわれた場所。諸教派の婦人宣教師および婦人教師たちの連携と保育研修と世界連帯への思いは大きく、それによって組織は着実に発展した。
- ※3 JKU 本号 16 頁に、金沢における P. A. Smith 牧師講演の記載があるので、同一人物と思われる。なお、スミス氏は聖公会の長老の一人である。聖公会の資料によれば、1919 (大正 8) 年 3 月から 1921 (大正 10) 年まで「教役者」を務めている。⁵⁾
- ※4 取材記事は「高岡新報」にある。大正 8 年 6 月 6 日には開催予告記事があり、翌 6 月 7 日には詳細を報じた記事があったが、ジョンストンの報告に述べられている写真の掲載はなかった。また、同時期の保存新聞は、他に「富山日報」、「北陸タイムズ」、「北陸政報」の 3 紙があるが、いずれにもこの記事の掲載はない。

【6月6日】 ^{きりけう} 基督教幼稚園大会 (見出し)

(見出しは「基督教」ではなく「^{きりけう} 基督教」としている。漢字・仮名遣いは原文のままである。)

本市坂下町なる北陸女学校附属第三幼稚園に於て六日午後二時半より午後四時半迄、七日午前八時半より午後四時まで基督教幼稚園北陸支部大会を開く由

【6月7日】 幼稚園の先生達の集ひ ◇北陸九校四十名 (見出し)

北陸基督教幼稚園教師大会は昨六日午後二時半より本市坂下町北陸女学校附属第三幼稚園講堂に於て開催されたり、集るもの北陸九校四十名にして来賓数名あり、先づ禮拜を終りてジョンストン會長挨拶を述べ、アムストロング氏低能児の教育と題して約五十分の演説を爲し、次いで戶外運動に就いて手塚、菊田二姉の感想を語り午後五時閉會せるが暫時休憩の後午後七時よりジョンストン氏宅に於て親睦會を催すべく出掛けたり

【高岡新報 大正 8 年 6 月 6 日】

【高岡新報 大正 8 年 6 月 7 日】

▼基督教幼稚園大会 本市
坂下町なる北陸女学校附属第三幼稚園に於て六日午後二時半より午後四時半迄、七日午前八時半より午後四時まで基督教幼稚園北陸支部大会を開く由

▼幼稚園の先生達の集ひ
◇北陸九校四十名
北陸基督教幼稚園教師大会は昨六日午後二時半より本市坂下町北陸女学校附属第三幼稚園講堂に於て開催されたり、集るもの北陸九校四十名にして来賓数名あり、先づ禮拜を終りてジョンストン會長挨拶を述べ、アムストロング氏低能児の教育と題して約五十分の演説を爲し、次いで戶外運動に就いて手塚、菊田二姉の感想を語り午後五時閉會せるが暫時休憩の後午後七時よりジョンストン氏宅に於て親睦會を催すべく出掛けたり

富山県立図書館所蔵「高岡新報 (マイクロフィルム)」より転載。

山森 泉・児玉 衣子

73—74頁 カナダ メソジスト

富山 青葉幼稚園

4年前に私たちは石動^{いするぎ}すなわち富山県下の一つの大きな町に、青葉幼稚園の分園のような週1回制の幼稚園を開いた。

この町では、私たちがどのような誘いかけをしてみても、一軒の家の玄関に入ることも集会に来る女性一人を得ることもできなかった。4年前に開かれた子ども向けの集会一つだけが可もなく不可もない状態で続いていた。

私たちは、10人の子どもたちでさえ満足だと決意を固めていたが、約12名で開始することができた。今年、私たちには30人の登録者があり、単なる部屋不足で許可できなかった6人の待機児のリストがある。私たちは、現在、週2回の活動にして開いている。そして、小学生たちはもはや講義所(※1)を「ヤソ」の所とはいわずに「幼稚園」と呼んでいる。これらの小学生の大多数は、週1回の自分たちのための集会に来て行儀よく、従順に振舞っている。

母の会については、まだ、時々1名か2名の出席がある位だが、時には7、8名が来ることもある。そしてクリスマスと終園日には、母親たち、父親たち、祖父母たち、兄弟姉妹たちが小さな講義所に詰め込めるだけ詰め込んで入り、さらにまだあふれているのである。

私たちは、子どもたちの家庭の中まで出かけて、ほとんどいつも福音の話をしたり子どもから福音の話を聞いたりすることができる。

M. E. アームストロング

72頁と73頁の間に青葉幼稚園とつるぎ(石動)幼稚園の写真2枚がある。

上段 Closing Hour —
Aoba Kindergarten,
Toyama.



下段 Tsurugi, Toyama
Ken, held Twice
a week. (ママ、※2)



『ANNUAL REPORT OF THE JAPAN KINDERGARTEN UNION』4巻より転載。

【 補説 】

※1 富山における1919（大正8）年当時の講義所は、惣曲輪講義所、高岡講義所、富山講義所、魚津講義所、出町講義所、滑川講義所、石動講義所、福光講義所、富山北新町講義所、泊講義所があった。⁶⁾

※2 「Tsurugi」は「Isurugi」の誤植であろう。

74頁 金沢のメソジストの幼稚園

金沢に私たちは三つの大きい幼稚園（※）を持っている。今年、どの園も幸いなことに待機児リストを持っている。昨年12月、私たちは嬉しいことに川上地区に2万円をかけて新しい施設を建て、そこへ移転した。この建物は一階が最新式の幼稚園で、二階は裁縫学校になっている。（下の写真参照）最近四半期の出席率は旧い時の2倍になり、既に収容能力に重い負担がかかっている。この建物を拠点にして、私たちは社会事業を発展させたいと願っている。それはこの町に神の王国をもたらす奉仕になるだろう。

不運なことに、私たちの幼稚園の内の一つを閉鎖しなければならなかった。私たちが無資格の主任教師に担任を持たせたためである。2ヵ月の休園後、私たちは資格を獲得し、4月に仕事を再開した。幼稚園の閉鎖は、近隣地区のより大きな感謝を引き出した模様で、出席者が大幅に増加したようだ。

今年高岡で開催されたJKU北陸部会の会合は、教師たちにとって大きな助けと激励になった。私たちは、今年、新しい建物でその会合を迎え入れることを楽しみに待っている。

今年は幼稚園の子どもたちの日曜学校への出席がよいので特に嬉しい。まず大抵どの子どもも出席している。日曜学校の、幼稚園児クラスと多数の子どもが来なくなってしまう上級学年との間の断絶に橋渡しをするために、私たちは卒園したばかりの子どもたちの特別クラスを設けて、主任教師がその世話にあたるようにした。このやり方で、少なくとももう1年、彼らが日曜学校に来るようにすることができる。

全てに感謝することのとても多い、喜びにあふれた年だった。

E. レディアード

【 補説 】

※ 三園とは馬場幼稚園・川上幼稚園・白銀幼稚園であるが、このうち川上幼稚園が園舎を新築し移転している。アメリカ人建築技師ウィリアムズ・メレル・ヴォーリスの設計によるものである。1918（大正7）年の「母の会記録」には、12月20日に開園式を行った記録がある。それによれば、「午後1時半より新しく造られた心地よき新立町幼稚園にて開園式を催す」とあり、プログラムも記されている。⁷⁾



『学校法人川上幼稚園創立90周年記念誌』より転載

96頁 北部長老教会 (Presbyterian, North)
北陸女学校幼稚園3園、1918 - 1919

No.1. — 金沢 幼稚園

私たちのこの1年の中で一番感興深かったのは8月の同窓会である。出席した120名の少年少女たちは、下は小学校1年生から上は大学生までいた。幸いなことに、私たちの年長の男の子も女の子も、より年少の子どもたちが楽しい時を過ごせるようにいろいろとして、それで自分たちも満足してくれる。このことを尊重して、後で私たちは、(同窓会)推進委員会の開催を毎年行ってみることにした。

No.2. — 富山 幼稚園

私たちの母の会は大変くつろいだ雰囲気である。私たちは皆、畳に座る。そして、これが母親たちをよりくつろいだ気持ちにさせるのだと思う。この幼稚園は小規模である。子どもたちは皆中流家庭から来ているので母親たちは忙しい。だから、母の会への出席は多くない。しかしながら、私たちはいつもこの会合は有益だったという幸せな気持ちを抱いて、帰路につく。

No.3. — 高岡 幼稚園

この幼稚園は、JKU北陸部会をもてなしたという榮譽を担っている。私たちが北陸部会の諸幼稚園を当地へ招待したのは、世間の人々に幼稚園の仕事について何らかの真面目な興味を起こさせることができるかもしれないと感じたからである。新聞記者たちは私たちに少し注目して、その内の一人は私たちに写真を撮らせてほしいと頼み、それを婦人雑誌に送った。当局の教育関係者はこの会合に誰も来なかったが、後になって2名が幼稚園を訪問し、それぞれ会合に出席しなかったのを相手のせいにして非難し、二人とも出席は不可能だったと弁解した。40名近い招待客をもてなすことは全く大仕事だったが、全員が場所の変わったことをとても楽しんでいるようだったので、私たちの努力は報われた。

この幼稚園では、ここ2年間母の日を祝っている。そして、それを母親たちはとても感謝していることがわかる。50人の母親の内35人がお祝い会に来た。さらに2名の父親が、私たちが何をしているのか、見にやってきた。この幼稚園の大多数の子どもたちは非常に忙しい家庭から来ているので、母の会を頻繁に行うことは大変難しい。そこで私たちは可能な限りの方法を尽くして母親と接触しようとし続けている。母の日のお祝い会は、そのとても良い機会の一つであることがわかったのである。

J. M. ジョンストン

101頁 プロテスタント英国国教会
金沢 二葉幼稚園

幼稚園は、しばらく正規の園長を置かずに来たという事実(※1)によって、また、現在さえ離れた所から運営する必要があるために、仕事の発展はかなりの程度遅れている。この事実に加え

て、園舎に用いている日本家屋が私たちの頭上に倒れてきそうだという現実にもかかわらず、出席者はいつも通り高水準であり続け、待機者リストを抱えている。

現在、幼稚園の中を見渡して、私たちは一人の少女に注目している。この子は、幼稚園が7年前に開設された最初から子どもたちを送って下さっている家庭の少女である。後にこの家庭は全員、つまり父親、母親、数人の子どもたちが皆受洗し、現在では教会の忠実な会員である。もしこの少女が勉学するにふさわしいことが分かれば、私たちは、来年、この子を仙台青葉女学院専門学校(※2)へ送り出したいと思っている。

1月にこの幼稚園を監督し始めてから、私たちは家庭訪問を重点的に行っている。そして、以前には教師たちが全く招待されたことのなかったたくさんの家庭の中へ入ることができた。

H. L. ティットロー

【 補説 】

※1 二葉幼稚園は、1912年の開園以来(J.K.U6号に記事あり)代々宣教師が園長を務めてきた。しかし、伝道活動を行うための任地移動が多く、初代園長ミス・リースから、ミス・ティットロー、ミス・ハンフレス、ミス・マシウス、再度ミス・ハンフレスと頻繁に交代している。1919年当時はハンフレスが仙台へ転任したことにより、福井のミス・ティットローが時々出張して幼稚園を管理し、月1回の母の会も担当していた。聖公会資料には、1916年の時点で、「入園希望者が非常に多いが家屋狭く、園長ハンフレスが拡張を計画している」との記載がある。⁸⁾

※2 1913年に創設された仙台にある青葉女学院幼稚園の養成学校。巻末リストに掲載されている二葉幼稚園の主任教師たちの出身校は、みな「仙台の青葉」となっている。

3. 第14号(1920年、大正9年)

25頁 北陸部会

J.K.U. 北陸部会は、1920年5月28日-29日、金沢にある川上幼稚園の新園舎で開催された。会長ミス・レディアードが議長を務めた。日本人教師たちと外国人たちと両方の出席は壮観であり、講演はどれも私たちに鼓舞し、有益なものだった。ワカヤマさんは主賓講演者であり、彼女のさまざまな話は非常に良かった。(※)

誰もが会合を成功だったと認めた。そして、誰もが以前よりももっと達成したいという大きな熱意とより真剣な願いを抱いて、自分たちの仕事へ戻って行った。高岡のミス・ジョンストンが次年度会長に選ばれた。

書記、A. M. プライス

【 補説 】

※ 神戸にある頌栄保育専攻学校教師である和久山キソのことと判断される。巻末リスト中にWakuyamaと記載されている1名のみが該当するが、ワカヤマは見当たらない。

山森 泉・児玉 衣子

51頁 カナダ メソジスト教会

金沢 メソジスト 幼稚園

金沢の婦人たちは、世界の婦人たちと同様に、ついに世界の中での自分たちの立場と責任に関する考えというものに目覚め始めた。その過程で、当然ながら、何らかの霊的な啓発への要求が生じている。私たちは自分たちの仕事の中で、丁度終わったけれども、今年このような何らかの影響を及ぼしたと実感しており、また、それによって彼女たちに救い主キリストをもたらし特別の機会になると理解している。私たちは、福音伝道で行われた一連の母の会について特に感謝に充たされた。そこには平均60名の出席者があり、求めるものを充たされた心地よさに満ちていた。私は、日本人教師たちが力いっぱい熱心に献身的にこの取次ぎをしてくれたことを、どんなに強調しても足りないほどだ。

私たちは、50名以上の教師が参加登録をして私たちの新しい建物(※)で開催した北陸部会によって、大いに助けられ、また勇気づけられた。私たちは、近いうちに、この市内の別の幼稚園を一つ引き受ける予定だ。そうなれば4園になる。それ以外に私たちは週1回の小さなクラスを二つ近くの村々に持っているが、それらを近い将来、本当の幼稚園へ発展させたいと思っている。金沢は仏教の熱心な中心地であるが、この町において私たちの仕事に対する反対はほとんど、あるいは全くない。

今年、そのような影響を与えた私たちの仕事が完了したと実感し、そしてそれがイエスキリストを彼女たちにもたらし特別な機会となると理解している。

E. レディアード

【 補説 】

※ 移転した川上幼稚園のこと。13号(1919年)74頁の記事と14号(1920年)25頁の北陸部会の記事を参照されたい。

52頁 野町 金沢

寺町寺院群のすぐ側に、野町幼稚園は種播かれた。この幼稚園は3週間のうちに収容能力の限界を超えるまでに成長し、長い待機者名簿がある。新園舎は、12月1日までに使える態勢になるだろう。

七尾 能登

七尾幼稚園の出席が二倍になったのは、ヤマグチ夫人(※)の目覚ましい仕事とその理由である。最初から、このキリスト教施設は最良の家庭から子どもたちを引き寄せた。熱心な仏教徒の中心にある仏教幼稚園の反対にもかかわらず、キリスト教幼稚園は急速な成長をとげた。

A. M. プライス

【 補説 】

※ 巻末リストおよび、『川上幼稚園創立90年記念誌』記載事項から、当時川上幼稚園教師

だった「山口 ^{みね} 峯」(1915年4月～1923年8月在職)のことと判断される。⁹⁾

55—56頁 青葉幼稚園 富山

おそらく他所ではそれほど目立つ傾向ではないだろうが、富山では、大多数の親は子どもを幼稚園へ1年間だけ行かせたいと思っている。それは、特に子どもが7歳(日本流の「かぞえ」年齢 ※)で小学校へ行けない場合、その子は、1年の内の3月末日あるいはせめて4月1日より後の時期に生まれたという不運を背負っているからである。私たちは3歳からの出席を非常に強く奨励している。

今年、私たちは15人の子どもたちを迎えたが、全員がこの理想的年齢での入園で嬉しいことだ。もしこの子たちが好きなおもちゃを一つ選ぶようにといわれたら、ほとんど全員が第二恩物を選ぶだろう。

次の三つのことから、私たちは幼稚園を卒園した後の日曜学校出席について最良の結果を得ている。私たちの教会の日曜学校では、初心者クラスはすべて幼稚園児である。初級クラスはほとんどが卒園児で小学校1、2年生である。4つある中級クラスは3分の2以上が卒園生である。2つある上級クラスの3分の1かその程度の人数は、幼稚園時代からずっと私たちと一緒にいる子どもたちである。

M. E. アームストロング

【 補説 】

※ 現在ではほぼ消えた日本流の「かぞえ」年齢とは、誕生時を1歳と数え、以降、お正月毎に1歳ずつ加齢する年齢の数え方である。

この数え方と、小学校就学は明治期から4月1日現在満6歳と決められたことが重なると、1月1日—4月1日生まれの者は小学校入学の時点では数え7歳(早生まれ)になる。また、4月2日—12月31日生まれの者は小学校入学の時点では数え8歳(遅生まれ)になる。

61頁 北米長老教会

北陸女学校 第一幼稚園 金沢

この幼稚園について私たちは感謝すべきことがとても多い。困難な時期や多くの変化があったにもかかわらず、これまで私たちは教師の必要数を全員確保することができてきた。

卒園生の誰もが幼稚園への興味を失っておらず、現在、私たちに共感して手助けしてくれ、将来にはもっともっと手助けできると約束してくれることが、私たちにはとても嬉しい。母の会への出席は今春から今なお最良の状態だ。

今年の行事の中で特筆に値するものの一つは、8月に開かれた同窓会である。これには小学校1年生から大学の最終学年まであらゆる範囲の130名が集まった。この会において私たちは、ナイトウトクさん(※)が私たちの幼稚園へ来て10年になることをお祝いし、卒園生たちは彼女の幼稚園と卒園生たちへの奉仕に感謝して美しい贈り物を贈った。私たちは彼女の誠実な奉仕に感謝してもし過ぎることはない。

山森 泉・児玉 衣子

私たちはクリスマスと収穫感謝との行事を組み合わせた。それによって幼稚園は、何軒もの家庭が雪の降ったクリスマスの日をより幸福でより楽しく過ごすことができるという光栄を頂いた。

【 補説 】

※ ナイトウトクは、「内藤(大山)徳」。1908(明治41)年から附属幼稚園のために働いてきた保母である。高岡に第三幼稚園を開設する折にも、ジョンストンとともに金沢から出張して準備に当たった。本稿4ページ(補説※1の引用記事)参照のこと。¹⁰⁾

62—63頁 北陸女学校 第二幼稚園、富山

この幼稚園から、私たちは、今年、最多の卒園生を送り出した。多人数の卒園児クラスを送り出すことは決して幼稚園にとっていつも良いとは限らない、ということが真実であることを、今年、私たちは証明することになった。残りの人数は少なく、しかも、大きな仏教幼稚園が開園(※)して、たくさん子どもたちがそちらに入園したため、私たちの方への入園者は例年よりも少なかった。

昨秋に開かれた同窓会は出席者が多く、誰もがとても楽しいひと時を過ごした。閉会の時間が来ても誰も終わろうとしなかった。

母の会は小さい。しかし、まさに小さいからだろう、私たちは親密になり、母親たちは会が終わった後も残って話すことが好きである。

【 補説 】

※ 徳風幼稚園のことを指す。1920(大正9)年11月11日に、本派本願寺が富山西別院の境内に会館兼園舎を建設した。「北陸タイムズ」は二日にわたって記事を載せている。11月11日は、「本日開館の…徳風会館兼幼稚園」とのコメントを付した建物の写真を載せ、翌12日には、「北陸の類の無い試み 徳風会館の事業」の見出しで、詳細を伝えている。

それによれば、徳風幼稚園は哺育室2室、雨天遊技場1つ、保母室事務室1つなどを備えている。会館の真意は「仏教を通して実社会と実生活の廓清にあるので、幼稚園もそのうちの一つ」と記されている。なお、廓清(かくせい)とは、つもり積もった悪いことを払い除いて清めることである。

63頁 北陸女学校 第三幼稚園、高岡

幼稚園はとても成功した1年だった。秋の収穫感謝祭はあらゆる点で大成功を取めた。私たちは市当局へ自分たちの計画していることを説明して、困窮家庭のリストを貰えるようにと依頼した。役人はとても興味を寄せて、長いリストをくれた。私たちが、とてもそんなにたくさんの家庭を助けられないだろうという、彼らは注意深く修正して、最も必要としている20軒の家庭に印をつけてくれた。それでもなお私たちはそんなにたくさんの家庭は助けられないだろうと思った。しかし、収穫感謝の献品が来ると、それらを20軒分に分けることができ、しかも、そ

れぞれを値打ちのあるものにすることができた。

一人の新聞記者が式典にやって来て、子どもたちと子どもたちの持ち寄った贈り物との写真を撮った。翌日、彼はこの写真を、私たちのささやかな式典に関する説明を添えて新聞に載せた。(※)

私たちは好んで公表しているのではないが、高岡市民に、キリスト教精神のこの実際的な成果を知らせることができたのは嬉しかった。何人かの年長児の子どもたちは、教師とともにこれらの贈り物を配るために出かけ、翌日、他の子どもたちに彼らが見てきたことを話して聞かせた。

この園では1月に同窓会を開いたが、参加者は多く、熱心だった。

母の会は、この忙しい町では問題があり、私たちはまだそれを解決していない。しかし、進展していることを報告することはできるし、まもなく解決を見つけることができるだろう。

J. M. ジョンストン

【 補説 】

「高岡新報」「富山日報」、「北陸タイムズ」、「北陸政報」の4紙に関して該当年の10月～12月の記事を探したが、写真・記事とも、いずれの新聞にも掲載されていなかった。ただし、一部切り取られていた紙面もあったため、確認できなかった日が幾日かある。

記事未確認日は、「高岡新報」12月7日、「北陸タイムズ」10月12日、10月19日、11月7日、「富山日報」が10月18日、11月17日である。

なお、「高岡新報」1920（大正9）年10月8日の記事に、珍菓「幼稚園」の製造を開始したことが出ている。人々の間に、幼稚園が身近になってきたことを示していると考えられよう。

70頁 二葉幼稚園、金沢

今年、私たちの幼稚園の運営についてよく考えて見ると、私たちに大きな喜びをもたらしたことがいくつかある。主任教師(※)が交代したにもかかわらず、幼稚園はいつも通り順調に運営されているようだ。実際、まだ認可が下りないにもかかわらず幼稚園には遊びの精神がみちあふれて、本物の幼稚園よりも幼稚園らしい。昨年、私たちはリズム活動に長足の進歩をとげたが、今年は、制作活動が、ありきたりでなく変化に富んだものが優勢であるようだ。しかしながら、最大の喜びは、家庭訪問のほとんどの場合にもキリスト教について話す機会があったことである。

母の会の出席は、日曜学校と同様に改善された。後者における改善は、毎週の休みを土曜日から月曜日へ変更することによってもたらされた。つまり、この変更によって金曜日と日曜日との間に間隙がなくなったのである。これまでは、子どもも両親同様に、幼稚園に日曜日の集会のあることを忘れがちであった。

今年の報告は、小さなオスミさんの話題を入れたいことには完全ではない。彼女はかわいそうな病気の8歳かそこらの子どもであって、もう2、3歳年長になるまで手術を受けることができない。私たちは、むしろ、彼女のゲーム等へ参加する力のなさが他の子どもたちの退行をひき起すだろうと考えて、彼女を受け入れるかどうかためらっていた。しかし、最終的に彼女を来させるこ

山森 泉・児玉 衣子

とに決めた。確かに、彼女は他の子どもたちができるほど沢山のことをすることはできない。しかし、彼女のまさにその無力さが、幼いクラスメートたちの間に、愛と思慮深さの非常にすばらしい精神をつくりだす手段になっている。最も活動的な男児集団の中の一人の子どもは、自由遊びの中の短い時間帯を放棄して、とてもやさしく彼女の世話をしている。少しずつ彼女は体力ができており、現在では一晩中眠ることができる。それは彼女が幼稚園へ来る以前には全くなかったことなのである。そして、私たちは、彼女の身体的健康の改善が、彼女と彼女の両親とに、私たちの神と救い主イエス・キリストにおける霊的癒しの認識をもたらす手段になるように、祈っている。

H. L. ティットロー

【 補説 】

※ この経緯については、1919 (大正8) 年101頁の記事およびその補説に記したとおりである。巻末資料も参照されたい。

4. 第15号 (1921年、大正10年)

18—19頁 北陸部会

日本幼稚園連盟北陸支部の年次総会は、6月3日および4日に金沢の長老教会の幼稚園 (北陸女学校附属幼稚園のこと) で開催された。ミス・ジョンストンが議長を務めた四つの会議があった。

私たちは市の一流の教育者3人から、非常に有意義な式辞をいただいた。また、私たちは大阪から来て多くの新しく興味深い歌やゲームをもたらしてくれるハッチャー (※1) には特に恩恵を受けた。

出席は約45人であり、50人以上だった昨年と比較すると少し下回った。

次の年までの新しい役員 (幹事) は次のとおりである。議長: M.E. アームストロング (富山)、副議長: ヒグチカオルさん (高岡)、書記: ナカジマチオクさん (富山)、外国人書記: A.O. マクラウド (金沢)、会計: ナカムラアイコ (金沢)。(※2) 1922年の会は金沢のメソジストの馬場幼稚園で開催される予定だ。

これらの年1回の再会は、引き続き私たちの教師への支援や刺激になる。

E. レディアード

【 補説 】

※1 巻末リストに掲載されている Hctcher, Miss Katherine であろう。大阪にあるランバス女学院保育専修部の教師であり、ランバス附属幼稚園の校長でもある。

※2 順に、アームストロング: 青葉幼稚園、ヒグチ: 北陸女学校附属第二幼稚園、ナカジマ: 青葉幼稚園、マクラウド: 馬場・川上・白銀幼稚園、ナカムラ: 北陸女学校附属第一幼稚園、の校長や主任たちと考えられる。このうち、「ヒグチ」は、巻末資料では高岡の幼稚園 (第三幼稚園) の欄に主任教師として名前が記されている。富山の北陸女学校附属第二幼稚園が閉園になったことを受けて、附属第三幼稚園が「第二」と名前を変え

たのである。参考資料1（巻末リストの掲載）参照。

67—68頁 金沢の幼稚園

ここにある4つの幼稚園について、今年は全て定員いっぱいであるとの報告をすることができ、ことに満足している。毎月の母の会や卒業生の集まりもよく出席している。日曜学校への子どもの出席は、ほとんど全ての子どもが登録されていて、特によかった。教師たちが家庭を訪問した時に、並々ならぬ温かい歓迎をされたことを報告している。

ちょうどクリスマスの時期に、私たちは、男性宣教師団によって始められ、それに付随して多くの問題や困難が生じた幼稚園（※1）を引き継がなければならなかった。新しく組織化された教会で運営されてきたので、かなりよく整備されている。しかし、私たちの最も不利な条件は、庭のスペースが限られていることである。その園は、芸者と寺院にほとんど完全に占拠されているような地区にあるにもかかわらず、収容能力いっぱいの子どもがいる。

先日、私たちは、ある人たちに興味を起こさせるかもしれない会合をこの本部で持った。私たちは以前から、公立学校の校長や1年生を受け持つ教師たちに私たちのキリスト教の幼稚園により親近感を持たせることができたなら、それがよいものになるだろうと思っていた。そこで、私たちは、市にある16すべての小学校の校長および1年生のクラスの教師を招待したところ、70人の招待者のうち62人がやって来た。会合は午後4時30分から8時30分まで続いた。最初に、私たちは、必要な歓迎の挨拶をし、賛美歌を歌って祈祷をした。続いて、幼稚園教師の1人が、キリスト教幼稚園の目的と方法を1時間に渡って説明した。次の1時間の4分の3は、公立学校の見地から幼稚園についての公開討論に充てられたが、それは最も得るところが多かった。7時30分から8時30分まで、幼稚園の教師たちが私たちの園の仕事の遊びの環境について説明し、それらのいくつかを実際に彼らにして見せた。1年生のクラスの教師たちの多くがそれに参加した。

それは実際に非常に有益な会だった。また、この会がそれらの教師すべてに私たちの仕事に興味を感じさせて、彼らの配慮の下で私たちの卒業生が必要とするということについて彼らが理解を深める手助けとなるだろうと私は考える。

毎日行われている4つの幼稚園に加えて、金沢の近くの小さな町で毎週1回開かれる二つの幼稚園（※2）がある。これらは、それぞれ約25人の子どもの出席があり、毎月開かれている母の会に非常に満足している。私たちの市にある幼稚園のうちの1つでは、貧しくて通常の幼稚園には入園できない約20人の子どものために、毎週の午後の集まりが行われている。（※3）

E. レディアード

【 補説 】

※1 野町幼稚園のこと。巻末リストでは、1919年の創立としており、1921年初出である。

参考資料1も参照いただきたい。

※2 七尾幼稚園と羽咋保育園（現在の羽咋白百合幼稚園）のこと。

※3 川上幼稚園のこと。第8号（1914）年58～59頁に関連した記載がある。北陸学院短期大学紀要35号参照。

70頁 青葉幼稚園 富山

私たちは、世界の多様な人々について話したり考えたりして幼稚園で多くの時間を過ごし、子どもたちは世界の兄弟愛についてのかなり壮大な認識を持つようになった。

戦争ごっこや戦いの歌は私たちのリストにはない。私たちが子どもたちに示すのは、戦争の英雄ではなく平和の偉人である。その結果、大きくなったら将校になりたいと言うのは新入生だけであり、彼らもすぐにより高い志に到達する。

昨年夏の休暇中に、私たちの最年少クラスの最も小さな子どもが、天の父のところに行ってしまったが、彼は天の父を愛することをすでに学んでいた。非常に短い時間であっても素晴らしい宝である子どもを私たちに貸してくれたことに対して、私たちの天の父に心からの深い感謝を示さないわけにはいかない。その子の父親は言った。「ヒロシは私をイエス様へ導くために遣わされたのだ」と。そして、実際そのようであった。彼は父親と母親を信仰に導き、いとしい小さな男の子が亡くなってから2か月後に二人とも洗礼を授けられた。子どもたちは、しばしば今イエスと一緒にいる彼らの遊び仲間について話をする。死は、彼らにとって恐ろしいものではない。それは、愛する教師と手を取り合っただけにかなたにある大きな庭園に入っていくことなのである。

M. E. アームストロング

70頁 栄冠幼稚園 福井

6年の間同じ教師が受け持っているので、母親や子どもたちとの仕事は順調に発展して来た。

子どもたちや卒業生への禁酒教育に重点が置かれた。何軒かの家では、酒が追放された。母親は子どもたちにとって好ましい食事や衣類を得ようと努めている。日曜学校のほとんどすべての子どもは、幼稚園出身である。

C. P. ホームズ

70—71頁 緑幼稚園 丸岡

丸岡はキリスト教の働きが長年ほとんど進歩していない町である。

私たちは5年前に9人の子どもと幼稚園を開いた。それはすぐに25人にまで成長した。しかし、建物が小さいので、私たちは、志願する人を全て受け入れることができない。キリスト教に対する町全体の態度が変わった。日曜学校と幼稚園の集会は非常に評判がよい。父母の会全体への出席もよい。

C. P. ホームズ

敦賀幼稚園 敦賀

子どもたちの母親は、社会をよくしたいという熱意を持っている。彼らは昨年音楽会を手伝ったのだが、今秋の早い時期に再度実現することを望んでいる。

彼らは、子どもたちが食事の前に感謝をささげる訓練や食事の間満ちている善良な精神を高く評価して話した。

教師たちは、幼稚園児の家庭と礼拝とを結びつける素晴らしい仕事を成し遂げた。

C. P. ホームズ

旭幼稚園 大野

私たちが幼稚園を開く計画で講義所の修理を始めた時、仏教徒たちはすぐに町全体の子どもたちを個別に訪問して誘い、幼稚園を開いた。私たちの園には30人以上の子どもがいるが、大半の子どもは公立のクラスからやってきた。ある母親は、「私の息子はキリスト教の幼稚園に行つて、嘘をつかないことと他の子どもと口論しないことを学んだ。」と言つた。

日曜学校の参加者は大幅に増加した。誕生会や運動会、また、クリスマスの集いにはいつも参加者が多い。そして子どもたちは素晴らしい出し物を演じてくれる。

C. P. ホームズ

5. 第16号 (1922年、大正11年)

49—50頁 北米合衆国監督教会の伝道

二葉幼稚園 (金沢)

外観は最も粗末で適切だとは言えない建物であり、新しい仏教系幼稚園がさほど遠くない場所で始められたという現実(※)にもかかわらず、二葉幼稚園は成功し続けており、子どもの定員はほぼ満たされている。

現在のところ、最も奨励されるものの一つは母の会である。先学期の初めに、母親たちは、選ばれた幹事と月5銭の会費を持つ自分たちの定例会へと組織した。この会費から、毎月の「家庭会」のパンフレットがすべての母親に配られる。

その年最も有益だった母の会は、子どもたちに新たに義務付けられた年1回の健康診断を担当している医者が、少し前に子どもたちが検診を受けた時に特にどんな異常が見つかったのか、またそれを治療するためには母親が何をすべきかについての話をした際の会だった。彼は、実際に子どもがみな虫歯になっている事実を指摘し、この原因を伝えることで、そこから生じる危険性や予防的な処置をどうすべきかということを話した。この方法で、彼は次に流行っている二つの慢性的な病気であるリンパ腺の腫れとアデノイドについて述べた。そこに出席していた母親たちは子どもの身体面に興味があったので、それは最も有益な話だった。

母親たちがさまざまなものを見学しに行きたいという要望を示したので、毎月の定例の会に加えて1、2回の遠足が計画された。以前、私たち皆で牛乳を濃縮する工場の見学に行った。あるときは、外国の家事の極意を校長の家で説明して見せてもらった。

これに加えて、家々への定期的な訪問があり、これらの異なったさまざまな方法で私たちは母親と親しくなっていき、福音のメッセージを述べるために以前よりもよい機会を得るようになっている。

校長 P. A. スミス

【 補説 】

※ 二葉幼稚園は彦三三番町にあったが、真宗太谷派が彦三七番町に幼稚園を開設し、50名の園児を4月から募集することになった。「北国新聞」大正11年3月21日に「市中央から

山森 泉・児玉 衣子

八方へ広がる幼稚園の分布 今年から新設の二園 法話会で拡張の計画」との見出しで、新設幼稚園に関連した記事がある。これによれば、この他にもこの年は、真宗本派が幼稚園を開設し園児募集を行っていることも記されている。この記事では当時の幼稚園を挙げており、木の花幼稚園（長町）、女子師範学校附属幼稚園（広坂通り）、北陸女学校附属幼稚園（下本多町）、馬場幼稚園（馬場）、川上幼稚園（新堅町）、二葉幼稚園（彦三）、白銀幼稚園（白銀町）野町幼稚園（野町）の八園が列記されている。また、翌年には材木町付近と犀川口にそれぞれ開園を予定していること、同年3月18日の記事には、東本願寺の計画による「金沢幼稚園」が設立認可されたことも記されている。

58頁と59頁の間に写真が2枚（上下）あり、下の1枚には「FUKUI KINDERGARTEN CHILDREN」と説明がある。



59頁 福井報告書（カナダメソジスト）。

福井とその周囲の町にある4つの幼稚園（※）は、ホームズ夫人が開園したもので、仏教徒の反対の中で続けられてきたが、彼女が休暇で家へ返ったこの春から、私に「継続していく」責任がかかってきた。それぞれの幼稚園の出席はほぼ同じである。また、熱心な教師が先頭に立って、彼らの地域社会へよい影響を投げかけ、進歩させている。

今年、私たちは毎月の最終土曜に行われる特別の教師の会を始めることができた。バイブルレッスン、ゲームおよび歌に加えて、私たちは意見を交換する懇親会のひと時を持つ。そして、参加者はその日の終わりには気分を一新して、また、誰かが彼女の進歩に興味を寄せていることがわかったことで、彼女が出会うところの反対に対峙する気持ちの用意をして、帰途につく。

M. M. ステープルス

【 補説 】

※ 栄冠幼稚園・緑幼稚園・敦賀幼稚園・大野幼稚園である。巻末資料1および、15号70ページを参照されたい。

60—61頁 富山の幼稚園

昨年(1921年)青葉幼稚園を卒業する組の親たちが、私たちに、仕事上特に援助を必要とする品物の名前を尋ねた。長い間私たちが待望していた品物がピアノであることが伝えられるとすぐに、彼らは、ピアノ基金への相当な金額を工面(調達)するための役割を彼ら自身に課した。彼らは70円を得ることに成功し、続いて卒業する組の追加を待ち受けるために、この準備金を郵便局に預けた。

しかし、それほど長く待つ必要はなかった。11月に、私たちは、卒業生と生徒によって催されたパーティーで、幼稚園が開園されて10周年の記念を祝った。この会のための活動が、親や他の友人たちの興味を喚起(刺激)した。また、ピアノの購入に向けて卒業する組から寄付がされていることを聞いて、これらの友人たちはできれば私たちの催しの日までにピアノを得ることを決議した。付け加えて言うと、数人の母親とその友達による「琴」と「能」の仕舞による援助の申し出により、この催しは2倍以上の長さになり、3時間の公演の申し出に代わって遂には8時間になった。ピアノ基金はまだ完全でなかったが、12月前に私たちの夢が実現した。

ピアノが来た時、母親たちの集団が付き添い、荷車から幼稚園へ自分たちで運び入れた。ピアノ基金に対する大口の寄付はなかった。届けられた最少額は20銭、最高額は20円で、寄付者の人数は全部で209人だった。(※1)

毎日の(保育を行う)幼稚園がまだ不可能なくつかの町では、週に一度の幼稚園の授業が時々開かれた。昨年、これらのうちの1つが常駐の教師がいる毎日の幼稚園へと発展した。(※2) 私たちの30人の子どもをみんな連れ去って、仏教徒たちが程遠くない場所にあるお寺に、毎日ある幼稚園を開いたので、今年、一つの園は完全に閉めなければならなかった。(※3)

別の町では、キリスト教の影響を弱めるために仏教系幼稚園の建設のための寄附を募っていた。仏教系の幼稚園に130人の子どもがいるのに、富山市にある私たちの二つの園(※4)では、子どもが95人しかいない。私たちに敵対するものは手ごわい。しかし、数の上でもまた財政的にも彼らがすべてに有利であるとはいえ、「私たちの主よ。神は我らとともにいます」。この確固たる認識のもとに、私たちは仕事を進めている。

M. M. アームストロング

【 補説 】

※1 メーカーにより金額の違いはあるが、1922(大正)11年の北國新聞の広告では、山葉ピアノは550円から3800円までとある。同社のオルガンは45円から750円までとある。

※2 大正8年に上り立町講義所(1917年に富山北新町講義所が上立町に移転して改称した)に附属幼稚園が開園された。

※3 北陸女学校附属第二幼稚園は、園児数減少などにより大正8年に閉園したのであるが、『北陸学院百年史』には、詳細については不明と記している。¹¹⁾

また、JKUの巻末リストでは、1920年、1921年ともにこれまでと同様に、富山地区の幼稚園として園名および主任名などが記されている。巻末資料1参照。

※4 富山市にあるということで、青葉幼稚園と上り立町幼稚園を指していると考えられる。

62頁 カナダのメソジストの幼稚園
金沢幼稚園

私たちの4つの幼稚園の事業は、4園とも保育料を値上げしたにもかかわらず、何の問題もなく繁栄し続けている。(※)この春の間に私たちは再度、小学校の校長とおよび私たちの卒業生を受け入れるすべての1年担任教師のために集会を開いた。出席者は40人で、確かに親睦と相互関心の新しい精神を生み出した。

私たちは、来年、様々な幼稚園の中にグループ会議を開催し、1年生を受け持つ公立学校教師に、彼らが受け入れる子どもたちの幼稚園に集まってもらうことを計画している。このような方法で、私たちは、より大きな集会で、幼稚園の目的や私たちができるよい方法について、より明瞭な考えを彼らに与えることを望んでいる。

訪問した親の側に、キリスト教の教えに対する的確な応答が充分にないことが、いつも残念なことだった。しかし、私たちは今年、より確かな成果を願って祈っている。

養成教育を受けていない助手のためになるようにと、熟練した教師たちによって毎週月曜日の午後に行われている教師の正規の授業は、継続されて役立っている。

母の会と卒業生の会は定期的で開催された。

昨年、特に強調された2つの考えは、禁酒と、日本と世界における平和の要求だった。

E. レディアード

【 補説 】

※ 巻末一覧表では4園とも保育料の記載はないが、唯一入園者の記録がある白銀幼稚園では園児数の減少は見られない。4園とも1920年の保育料は50銭である。67ページ報告がある北陸女学校附属第一幼稚園のほか、聖公会の二葉幼稚園も保育料を50銭から70銭に値上げしていることから判断すると、おそらく70～80銭程度かと推測される。(巻末資料1参照)

66—67頁 北米長老会
高岡幼稚園

この幼稚園が大きな要望を満たすのを助けていることは、出席する子どもたちの数がいっぱいであることによって証明されている。その年の間、宗教上の祝日はすべてふさわしく祝われた。ある親は、幼稚園の活動に多大な関心を示した。クリスマス礼拝に来た多くの招待客の中に、数多くの写真を撮って後に公開してくれた新聞カメラマンがいた。母の会も多く開かれた。9月には、定例となった親睦のひとつとして卒業生の集いがあった。最近、幼稚園教師のうちの1人が洗礼を受けた。したがって、今、高岡と金沢の幼稚園の教師はみなクリスチャンである。

I. ライザー¹²⁾

67頁 金沢の幼稚園

北陸女学校の幼稚園は、多忙で幸福な年だった。4月以来ずっと、平均出席者は80人以上で

ある。保育料を値上げしたが、入園した子どもの数には影響がなかったようだ。(※) 頻繁に行われる母の会では計画の一部として外国料理の教室があり、卒業生を対象とする毎週の聖書の授業は外部とつながる活動となっていた。新しい方針は評判になって成果をもたらす見込みがあり、同窓生のグループから小さな奉仕クラブへと組織化されていった。秋の初めに、幼稚園の卒業生による親睦会があった。プログラムは子どもたちによって計画され、実際に大変面白かった。年長の卒業生の多くは、私たちの女学校に通っている。

I. ライザー

【 補説 】

※ 保育料は、1920年に50銭、1921年が80銭であったが1922年には1円に値上がりしている。(1919年は未記載)しかし、報告にもあるように園児数の減少は見られず、1919年、1920年の入園者は90名、保育料が上がっている1921年、1922年はそれぞれ104名、107名であり、値上げの影響は全くなかったのである。(巻末資料1参照)

1922年巻末リストより抜粋

81頁 LIST OF MISSIONS AND KINDERGARTENS CONTRIBUTING TO THE KINDERGARTEN FUNDには18の園や教団が記載されているが、北陸関係分は次の二つがある。

- 4. Kanazawa . . . American Presbyterian
- 14. Takaoka . . . American Presbyterian

82頁 ACTIVE MEMBERS, 1922-23.

63人のリスト中、関係分は次の三人である。

- 2. Armstrong, Miss E. . . . Sogawa-Machi, Toyama (総曲輪、富山)
- 48. Reiser, Miss Irene . . . Hokuriku Jo Gakko, Kanazawa (北陸女学校、金沢)
- 54. Staples, Miss Marie . . . 96 Hoei Kami-Cho, Fukui (宝永上町、福井)

84頁 ASSOCIATE MEMBERS, 1922-23.

23人のリスト中、関係分は一名である。

- 22. Tetlow, Miss Helen . . . Kotatsuno, Kanazawa (小立野、金沢)

謝辞：写真転載に関しまして、社団法人キリスト教保育連盟および川上幼稚園より、許諾をいただきました。ここに記して感謝申し上げます。

また、マイクロフィルムの閲覧・該当記事の検索に関して、富山県立図書館資料課の方々にお世話になりました。記して感謝申し上げます。

参考資料1. KINDERGARTEN BELONG TO THE UNION.

今回は、1922年の巻末リスト(総計162園)の中にある北陸関係分12園を、記載されている順(園名アルファベット順)に以下の表にまとめ、1919年から1921年までの同リストとの異同をあわせて記した。各巻末に載っている表を園ごとの一覧にすることで、この4年間の園児数の変化を把握できる。また、JKU本文中に書かれた保育料の値上げなどに関する記事を読む際の参考になる。空欄は各巻末の表中に記載がなかったことを示す。

地名・園名は漢字表記を原則とし、日本人教師はカタカナ表記で統一した。外国人名は元の表記のままとした。

所在地	園名 創立年	Mission	園長 (養成校)	年 JKU号	主任 (養成校)	入園者	保育料
福井	栄冠幼稚園 1914年創立 1922年初出 ※1	カナダメソジスト	Miss M.Staples (Toronto K.T.S.)	1922 (16)	Miss ヒロエ(活水 K.T.S.) Miss ハタノ(東洋英和 K.T.S.)	35	1.00
金沢	二葉幼稚園 1912年創立	プロテスタント 聖公会	Miss H.L.Tetlow	1919 (13)	Miss キクタ(仙台 青葉) Miss オカモト(仙台 青葉)	45	
				1920 (14)	Miss オカモト(青葉) Miss イナガキ	47	.50
			Mrs.P.A.Smith	1921 (15)	Miss オカモト(仙台 青葉) Miss マツダ(仙台 青葉)	40	.70
				1922 (16)	Miss オカモト(仙台 青葉) Miss マツダ(仙台 青葉)	40	.70
金沢	北陸女学校附 属幼稚園 ※2 1885年創立	北米長老会	Miss J.M.Johnstone	1919 (13)	Miss ナイトウ(頌栄幼稚園)	90	
				1920 (14)	Miss ナイトウ(頌栄幼稚園)	90	.50
				1921 (15)	Miss ナカムラ(Government) Miss ナイトウ(頌栄幼稚園) Miss アカオ(Government)	104	.80
			Miss.Irene Riser (Alma College Kind. Dept.)	1922 (16)	Miss ナカムラ Miss タナベ	107	1.00
金沢	馬場幼稚園 1909年創立	カナダメソジスト	Miss E.Lediard	1919 (13)	Miss サンノ(広島)	80	
			Miss McLeod	1920 (14)	Miss テツカ Miss イトウ Miss カネコ	74	.50
				1921 (15)	Miss シマ(東洋英和 K.Nor.) Miss フクミ		
				1922 (16)	Miss シマ(東洋英和 K.Nor.) Miss フクミ(東洋英和 K.Nor.)		
金沢	川上幼稚園 1911年創立	カナダメソジスト	Miss E.Lediard	1919 (13)	Miss ナカザワ(上田)	87	
			Miss McLeod	1920 (14)	Miss フクシマ Miss タカムラ Miss ヤマグチ Miss ナガヤマ	80	.50
				1921 (15)	Miss フクシマ(東洋英和 K.Nor.) Miss ヤマグチ		
				1922 (16)	Miss フクシマ(東洋英和 K.Nor.) Miss ヤマグチ(東洋英和 K.Nor.)		

北陸地方のキリスト教保育史

金沢	白銀幼稚園 1914年創立	カナダメソジスト	Miss E.Lediard	1919 (13)	Miss カジワラ (頌栄幼稚園)	78	
			Miss McLeod	1920 (14)	Miss カジワラ (頌栄幼稚園) Miss サクライ (頌栄幼稚園) Miss ホリ (頌栄幼稚園)	76	
				1921 (15)	Miss カジワラ (頌栄幼稚園) Miss サクライ Miss ホリ	76	
				1922 (16)	Miss カジワラ Miss サクライ (頌栄幼稚園) Miss ホリ	76	
金沢	野町幼稚園 1919年創立 1921初出	カナダメソジスト	Miss McLeod	1921 (15)	Miss ユハラ Miss イトウ (東洋英和 K.Nor.)		
				1922 (16)	Miss ユハラ (東洋英和 K.Nor.) Miss イトウ (東洋英和 K.Nor.)		
小浜	聖ルカ幼稚園 1918年創立 1921から	アメリカ聖公会	Mr. ヤマダ	1919 (13)	Miss マチダ (広島) Miss アシハラ	25	
				1920 (14)	Miss マチダ (広島) Miss アシハラ	25	
				1921 (15)	Miss ヤマザキ (青葉) Miss ナカイシ	45	.30
				1922 (16)	Miss ヤマザキ (青葉) Miss ナカイシ (青葉)	45	.39
大野	旭幼稚園 1918年創立	カナダメソジスト	Miss M.Staples	1922 (16)	Mrs マルヤマ Miss モリ	35	.50
高岡	北陸女学校 附属第三幼稚園 ※3 1911年創立 1919年以後第 二幼稚園となる	北米長老会	Miss J.M.Johnstone	1919 (13)	Miss ナカムラ (Government)	53	
				1920 (14)	Miss ナカムラ (Government)	53	
				1921 (15)	Miss ヒグチ (頌栄幼稚園)	70	.65
			Miss.Irene Riser (Alma College Kind. Dept.)	1922 (16)	Miss ヒグチ (頌栄幼稚園) Miss サカイ	65	.70
富山	青葉幼稚園 ※4 1911年創立	カナダメソジスト	Miss.M.E.Armstrong (Toronto K.T.S.) (Partial)	1919 (13)	Miss ウエノ (上田)	60	
				1920 (14)	Miss モチズキ Miss イシカワ Miss ハナキ (上田?) Miss イイダ	65	.80
				1921 (15)	Miss イチカワ Miss ナカジマ (東洋英和 K.T.Nor.)	65	.80
				1922 (16)	Miss イチカワ Miss ナカジマ (東洋英和 K.T.Nor.)	65	.80
富山	北陸女学校附 属第二幼稚園 1909年創立 1919年閉園	北米長老会	Miss J.M.Johnstone	1919 (13)	Miss ヨネツカ (広島)	47	
				1920 (14)	Miss ヨネツカ (広島)	47	
				1921 (15)	Miss ヨネツカ (広島)	47	
			Miss. Riser (Alma College Kind. Dept.)	1922 (16)	Miss アトジ	30	
敦賀	敦賀幼稚園 1917年創立 1922初出	カナダメソジスト	Miss M.Staples	1922 (16)	Miss コバヤシ Miss Kobiks'	25	1.00

K.T.S. . . . Kindergarten Training School

次の印の幼稚園には、「Foreigner ever in charge 5yrs.or over」の欄に以下の人名が記

載されている。

- ※1 Mrs. Holmes (1922～)
- ※2 Miss Johnstone、Miss Porter (1919～1922)
- ※3 Miss Johnstone
- ※4 Miss Armstrong (1919～)

13号から16号(4巻)は以上である。

参考資料2

J K U時代の北陸部会研修会一覧

回	年月日	開催地	講演、報告(記載者)	参加人数	JKU巻 : ページ
◇1	1916 大正5 6/1.2	金澤	米国聖公会牧師「教師のよきパーソナリティ」 福音的側面:アームストロング(富山) 教育的方針:Miss Tracy(京都) 模範活動:2名の日本人教師 (Janet M. Johnstone Group Leader)	31人(教師全員) 来賓4人	10巻 :100P
◇2	1917 大正6 日は?	— (不明)	—	—	(11巻には 記載なし)
3	1918 大正7 5/31. 6/1	金澤	松原博士:子どもの神経症 高岡のヨネヅカ、金沢のナイトウさん、ナカザ ワさんによる特別レッスンと発表:※1 「京都のMiss Amberのリズム論」 「マツバラ博士の子どもの神経症に関する論文」 「次の会場は高岡でミスジョンストン」	38人 12のセンターを 代表しての出席、 1園のみ不参加	12巻: 17P
4	1919 大正8 6/6.7	高岡 北陸女学校附属 第三幼稚園	アームストロング「私の園の障害児たち」※2 手塚、菊田「戸外運動について」※3	46人、仏教系3 人 「高岡新報」には 9校40名、来賓 数名	13巻: 63、64P 高岡新報 大正8.6/6.7
◇5	1920 大正9 5/28. 29	金澤 川上幼稚園(新 園舎)	会長(議長)レディアード ※4	50人 (※5)	14巻: 25P
6	1921 大正10 6/3.4	金澤 長老教会の幼稚 園(附属第一幼 稚園)	ミス・ハッチャー(大阪):新しいゲームと歌 次年度の役員についての記載あり。 会長:高岡ジョンストン	45人	15巻: 18-19P
7	1922 大正11 5/19.20	金澤 馬場幼稚園	ミス・リッチャー(ママ、※6)とミス・ステー プルス:手技と恩物	—	16巻: 記載なし

『日本キリスト教保育百年史』における「J.K.U.時代の北陸部会研修会一覧」に未記載だった内容を追加記載したもので、第1回から今回の訳出部分に当たる第8回までをまとめた。

表中の印は次の通りである。

◇：第1回(1916)、第2回(1917)、第5回(1921)については、元の一覧には欄が設けられていない。

一：該当部分に関する記載が確認できなかった(記載されていなかった)項目欄。

■4：網掛け部分は、今回の訳出と重なる回である。

表中の※印について

※1：JKU年報(2004)年に北陸部会に関する記載があり、紀要36号に見玉による訳出がある。(注・引用文献・参考文献の2を参照)

※2：13号13-14ページに本文がある。また、本稿でその部分を訳出している。

※3：金沢 ナイトウ(内藤徳)は北陸女学校附属第一幼稚園教師、ナカザワさんは、巻末リスト(参考資料1)に川上幼稚園教師として記載されている。

※4：レディアードはこの時の報告で、「赴任して2・3週間のため詳細な年次報告はできない」と述べている。この年の報告園はカナダメソジスト3園のほか、青葉幼稚園(パーカー)、北陸第一幼稚園、第二幼稚園、第三幼稚園(ジョンストン)が担当園について発表を行った。

※5：この年の北陸部会報告には人数の記載がない。1920年のメソジスト幼稚園の報告(14号51ページ)の中に「50名以上の教師が参加登録をして私たちの新しい建物で開催した北陸部会」との記載がある。また、1921年第6回の報告(15号18・19ページ)の中に、「昨年の50人以上と比較すると」の記載がある。

※6：ミス・リッチャーとあるが、ミス・ハッチャーの間違いであろう。巻末索引にも「リッチャー」という人物はいない。

注・引用参考文献

- 1) 2006年12月22日、金沢市観光会館において「キリスト教保育120周年記念クリスマス」が開催された。石川県キリスト教幼稚園連合会、北陸部会石川地区加盟園12園の年長児がページェントを演じている。
- 2) 見玉衣子「聞き書き 石川県のキリスト教保育を担った人々(1) 付：JKU年報1-5号にみる北陸地方の記録」『北陸学院短期大学紀要 第34号』2002年 p1-20
見玉衣子「北陸地方のキリスト教保育史 - JKU年報から(2)」『北陸学院短期大学紀要 第35号』2003年 p1-12
見玉衣子「北陸地方のキリスト教保育史 - JKU年報から(3)」『北陸学院短期大学紀要 第36号』2004年 p1-12
- 3) 日本キリスト教保育連盟百年史編纂委員会編『日本キリスト教保育百年史』第4章「キリスト教保育連盟」表4-5 1986年 p262
- 4) 菊池百合「私の幼稚園の障害児について」『ANNUAL REPORT OF THE JAPAN KINDERGARTEN UNION (J.K.U.)』日本らいぶらり 第4章「保育内容・保育実践」1985年 p241-243
- 5) 金沢聖ヨハネ教会 教会史編纂委員会編『日本聖公会 金沢聖ヨハネ教会八十年史』1978

山森 泉・児玉 衣子

年 p 8

- 6) 梅染信夫『北陸のキリスト教 高山右近から亜武巢マーガレットまで』(梅書房) 2005年 p 103 に詳しい。
- 7) 『学校法人川上幼稚園創立90周年記念誌』2001年 p 39 および同園「母の会記録」
- 8) 金沢聖ヨハネ教会 教会史編纂委員会編『日本聖公会 金沢聖ヨハネ教会八十年史』1978年 p 21 - 26
- 9) 『学校法人川上幼稚園創立90周年記念誌』2001年 p 14
- 10) 北陸学院百年史編纂医委員会『北陸学院百年史』1990年 p 293
- 11) 北陸学院百年史編纂医委員会『北陸学院百年史』1990年 p 299
保科隆編『高岡教会小史』1986年 p 13
- 12) 『J.K.U.』第7巻の人名索引では、「レーザー Liser, Irene」と表記されているが、現在では「ライザー」が一般的な呼び名となっているため、表記もこれに合わせた。